

産経新聞 2020年10月26日 「ひこばえ倶楽部」への投稿掲載

(令和2年度入学) 高校1年 (六か年コース) I組 松村 優佑 君

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、中学の卒業式は中止になり、高校は生徒と教職員だけの入学式でした。その後3カ月余りに及んだ休校期間で多くのことを考えました。

中学時代、担任の先生から「頼りない」「もっとしっかりしろ」と何度も言われました。当時は気にも留めていませんでした。

それが休校中、自分で変わりたいと思うようになり、卒業を機にしっかりとした自分になって、充実した高校生活を送ろうと決心しました。

6月に分散登校で高校生活が始まり、初めて学級代表に立候補しました。結果はなれなかったのですが、学級代表のような活動を経験する機会があり、その役割を少し理解できました。機会があればまた立候補しようと思います。

「挑戦しなければ失敗は生まれない」という言葉を忘れずに、充実した学校生活を送りたいです。